

## 令和4年度 小施策評価シート

作成日	令和4年4月28日	作成課	建設管理課	作成者	江崎達人
小施策	04 - 04 - 02	道路・橋梁・水路等の維持管理			

### 1. 小施策の位置づけ<Plan>

都市将来像	未来をひらく にぎわいとやすらぎのコミュニティ都市						
政策	04	都市と自然が共生した安全で安心なまちづくり					
大施策	04	公共土木施設や付随施設の適正な維持管理			-		
めざそう値	-						
	設定時	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	-	-	-	-	-	-	-
現状と課題	<p>今後、建設後50年以上経過する道路や橋梁・水路などの公共土木施設の割合は加速度的に高くなる見込みであり、このように一斉に老朽化する公共土木施設を計画的に維持管理・更新することが求められています。</p> <p>その中でも、道路陥没を引き起こす路面下の空洞状況を把握し、事故が発生する前に対応するなど、公共土木施設の維持管理により市民の安全安心を確保することが重要な課題となっています。</p>						
大施策の基本目標	<p>市民生活においては住みよい環境を保つのに欠かせない道路や橋梁などの公共土木施設について、計画的な整備や、予防保全のための維持管理を実施し、快適で安全な都市基盤の維持に取り組みます。</p> <p>また、交通事故を未然に防ぐために、交通安全施設の整備を行い、市民生活の安全向上を図ります。</p>						
小施策	02	道路・橋梁・水路等の維持管理					
小施策の基本目標	道路・橋梁・水路などの適正な維持管理を進めていくとともに、路面下空洞調査を実施し、安全安心な道路環境の確保に努めます。						

### 2-1. 小施策を構成する事務事業<Do> (詳細は別紙3参照)

事業1	道路照明灯維持管理業務	事業13	
事業2	駐輪場等維持管理業務	事業14	
事業3	農業施設維持管理業務	事業15	
事業4	林道管理事業	事業16	
事業5	道路管理及び道水路維持管理業務	事業17	
事業6	街路樹等維持管理業務	事業18	
事業7	橋梁長寿命化修繕事業	事業19	
事業8	路面下空洞調査事業	事業20	
事業9		事業21	
事業10		事業22	
事業11		事業23	
事業12		事業24	

### 2-2. 小施策に投入する業務量と事業費<Do>

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
工 下	業務量(正規)	2,153時間	2,153時間	2,087時間
	業務量(会計)	192時間	192時間	333時間
	業務量合計	2,345時間	2,345時間	2,420時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カ ネ	事業費	342,844千円	364,730千円	396,238千円

一般財源	312,452千円	310,836千円	328,054千円
特定財源	30,392千円	53,894千円	68,184千円

### 3. 小施策における客観的成果(主な指標)<Check>

指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:達成値				
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
路面下空洞調査の事業進捗率	%	100	100	100	100	100	100
橋梁の定期点検数	橋	127	20	30	35	42	0
			20	30	75		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等	整備計画の基づく適切な発注計画によるもの。						
主な関連事務事業	路面下空洞調査事業、橋梁長寿命化修繕事業						

### 4. 小施策の展開<Action>

過去の施策マネジメント 診断結果 (小施策への診断)	診断実施年度: 未実施  未実施
小施策の目標達成に向けた課題(達成に向けて必要なこと)	・国庫補助事業であるため、内示率が低下した場合の財源確保が課題
小施策の目標達成に向けた取組の方向性(上記課題を解決するために実施すること)	・国の動向を注視するとともに、各種協会を通じて要望活動を実施する。

(空白)

別紙1 小施策構成事務事業一覧表(事業費、業務量)

事業番号		小施策		道路・橋梁・水路等の維持管理				作成課	建設管理課		計	0名
		職員構成		係長		担当		再任用PM	再任用			
事務事業名		上段:総事業費(単位:千円) 下段:特定財源(単位:千円)			事業費、特定財源に関するコメント (主な増減理由等)	業務量(単位:時間)			業務量に関するコメント (主な作業、増減理由等)	備考		
		R2年度決算	R3年度見込	R4年度予算		R2年度実績	R3年度実績	R4年度計画				
計		342,844千円	364,730千円	396,238千円				2,345時間	2,420時間			
		30,392千円	53,894千円	68,184千円								
1	道路照明灯維持管理業務	15,005千円	13,569千円	14,253千円				37時間	63時間			
		0千円	0千円	0千円								
2	駐輪場等維持管理業務	28,035千円	26,987千円	29,380千円				266時間	165時間			
		6,726千円	7,231千円	5,764千円								
3	農業施設維持管理業務	22,363千円	28,257千円	22,902千円				324時間	314時間			
		3,716千円	4,141千円	3,300千円								
4	林道管理事業	11,529千円	5,598千円	6,475千円				105時間	141時間			
		0千円	0千円	0千円								
5	道路管理及び道水路維持管理業務	202,189千円	201,534千円	208,874千円				1,155時間	997時間			
		906千円	908千円	923千円								
6	街路樹等維持管理業務	38,377千円	39,768千円	41,110千円				32時間	50時間			
		0千円	0千円	0千円								
7	橋梁長寿命化修繕事業	13,044千円	34,211千円	47,600千円				341時間	565時間			
		13,044千円	34,211千円	47,600千円								
8	路面下空洞調査事業	12,302千円	14,806千円	25,644千円				86時間	125時間			
		6,000千円	7,403千円	10,597千円								
9		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間			
		0千円	0千円	0千円								
10		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間			
		0千円	0千円	0千円								
11		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間			
		0千円	0千円	0千円								
12		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間			
		0千円	0千円	0千円								
13		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間			
		0千円	0千円	0千円								
14		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間			
		0千円	0千円	0千円								

(空白)

別紙2_小施策構成事務事業各概要		小施策名														
		道路・橋梁・水路等の維持管理														
事業番号	事務事業名	事業概要(目標は総合計画の目標年度)														
		事業区分	根拠法令・要綱等	事業の性質	市の実施義務	目的【何のためにこの事務事業を実施するのか】	直接対象【誰(何)を対象にこの事務事業を実施するのか】	対象規模(人数等)	手段【どのような手段でこの事務事業を実施するのか】	期待される成果【左記の手段をとることで、誰にどのような成果がもたらされることを期待するのか】	実施形態【外部委託の状況、補助・助成の状況】	築紫地区等近隣自治体との比較	本市の水準、順位等	小施策への貢献度【左の成果をあげることにより、小施策の目標達成にどのような影響を与える(ことが期待できる)か】	貢献度	
1	道路照明灯維持管理業務	経常事業		自治事務	交通事故を未然に防止し、市民が夜間でも安心して通行できる環境を確保するため。	市内の道路照明灯1,075台のうち補修や修繕が必要な照明灯	1075台	老朽化や落雷等による不具合に対する補修や修繕の実施	夜間の交通事故や歩行者転倒事故の抑制	一部委託		進んでいる	高い	市民生活の安全安心を確保できる。	中(2点)	
2	駐輪場等維持管理業務	経常事業		自治事務	市内11か所の駐輪場内を維持管理するなど、自転車利用者の利便性向上を図るため。	市内11か所の駐輪場	11か所	駐輪スペースを確保するために、駐輪自転車等の維持管理及び誘導や啓発の実施	自転車利用者が快適に利用できる環境の確保及び駅周辺における放置自転車の抑制	一部委託		同程度	同程度	快適な住環境が確保できる。	中(2点)	
3	農業施設維持管理業務	経常事業		自治事務	市内に存在する農業用水路や井堰、ポンプ施設を適正に維持するため。	市内に存在するため池、農業用水路や井堰、ポンプ施設のうち補修や修理が必要な施設	自動転倒井堰、市内ため池	ため池の草刈りや井堰、ポンプ施設の点検を実施	農業施設の適正な維持管理による快適な住環境の確保	一部委託		同程度	同程度	快適な住環境が確保できる。	中(2点)	
4	林道管理事業	経常事業		自治事務	市内に存在する林道を適正に維持するため。	市内の存在する6路線の林道	14km	道路パトロールや市民からの通報による路面及び側溝の清掃、補修や倒木対策等の実施	林道施設の適正な維持管理による快適な住環境の確保	一部委託		同程度	同程度	快適な住環境が確保できる。	低(1点)	
5	道路管理及び水道維持管理業務	経常事業		自治事務	道路を起因とする事故の減少及び歩行者、自転車並びに車両の安全かつ円滑な通行環境を確保するため。	市が管理する市内すべての道水路	346km	道路パトロールや市民からの通報による路面及び側溝の清掃、補修の実施	清掃、補修を実施することにより、都市景観を良好に保ち、快適な生活環境の維持	一部委託		同程度	同程度	快適な住環境が確保できる。	高(3点)	
6	街路樹等維持管理業務	経常事業		自治事務	景観を保ち、生活環境にうおいを与える街路樹を適正に維持するため。	市内に存在する街路樹	市内高木や低木	最適な時期に適切な方法で剪定や移植等を実施	剪定等の維持管理を実施することにより、都市景観を良好に保ち、快適な生活環境の維持	一部委託		同程度	同程度	快適な住環境が確保できる。	高(3点)	
7	橋梁長寿命化修繕事業	実施計画事業	大野城市橋梁長寿命化修繕計画	自治事務	任意規定	橋梁の長寿命化を図り、かつ橋梁の修繕に係る費用を削減するため。	市内橋梁のうち、補修及び補強が必要となる橋梁	127橋	橋梁長寿命化修繕計画に基づく、点検、補修及び補強の実施	計画に基づいた補修による、ライフサイクルコストの削減	一部委託	国庫補助	同程度	同程度	市民生活の安全安心を確保できる。	高(3点)
8	路面下空洞調査事業	実施計画事業		自治事務	努力規定	路面下の状況を調査し、異常個所の早期発見に努めることで事故を未然に防止するため。	市が管理する市内全ての道路	346km	対象道路の延長における空洞調査の実施	道路陥没による第三者への被害ゼロ	全部委託	国庫補助	進んでいる	高い	市民生活の安全安心を確保できる。	高(3点)

別紙2_小施策構成事務事業各概要		小施策名 道路・橋梁・水路等の維持管理										
事業番号	事務事業名	小施策の目標を踏まえた現状と課題				小施策の目標達成に向けた今年度以降の事務事業の方向性				優先順位		備考
		現時点の成果達成状況 達成度	現時点ではどのような成果がでているか(左記の当初期待される効果及び当初は期待していなかった効果の発現状況)	診断実施年度：未実施 過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	現時点の課題【期待される成果をあげるため(小施策の目標達成に貢献するため)に必要なことは何か】	今後の方向性	事業費の方向性	業務量の方向性	事務事業の今後の取組の方向性(コメント)	貢献度+進捗度+方向性	優先順位	
1	道路照明灯維持管理業務	当該年度目標達成(2点)	道路照明による夜間の視界確保が可能になっているため、交通事故防止に寄与している。	未実施 未実施	照明灯支柱の点検等を実施し、コストの掛らない施設の更新や維持管理手法を検討する必要がある。	現状のまま継続(3点)	維持	維持	快適な住環境を維持し、市民生活の安全安心を確保する事業であり、確実に実施していく。	7	5	
2	駐輪場等維持管理業務	当該年度目標達成(2点)	駐輪場を管理することにより利用者の利便性向上及び放置自転車の抑制に寄与している。	未実施 未実施	連続立体交差事業に併せた駐輪場の維持管理手法を検討する必要がある。	現状のまま継続(3点)	維持	維持	快適な住環境を維持し、市民生活の安全安心を確保する事業であり、確実に実施していく。	7	5	
3	農業施設維持管理業務	当該年度目標達成(2点)	農業施設を管理することにより周辺の住環境向上に寄与している。	未実施 未実施	農地の減少に伴い、農業市越の縮小を見据えた検討が必要である。	現状のまま継続(3点)	維持	維持	市民生活の安全安心を向上する事業であり、確実に実施していく。	7	5	
4	林道管理事業	当該年度目標達成(2点)	林道利用者の利便性向上及び林道上での事故抑制に寄与している。	未実施 未実施	今までどおり、迅速に対応できる体制を維持し、コスト縮減の検討が課題である。	現状のまま継続(3点)	維持	維持	市民生活の安全安心を向上する事業であり、確実に実施していく。	6	8	
5	道路管理及び道水路維持管理業務	当該年度目標達成(2点)	道路利用者の利便性向上及び道路上での事故抑制に寄与している。	未実施 未実施	今までどおり、迅速に対応できる体制を維持し、コスト縮減の検討が課題である。	現状のまま継続(3点)	拡充	維持	快適な住環境を維持し、市民生活の安全安心を確保する事業であり、確実に実施していく。	8	1	
6	街路樹等維持管理業務	当該年度目標達成(2点)	適切な剪定等を実施できおり、景観の保全、快適な生活環境の維持に寄与している。	未実施 未実施	維持管理コストとのバランスを考慮しながら景観の確保を継続させる必要がある。	現状のまま継続(3点)	拡充	維持	快適な住環境を維持し、市民生活の安全安心を確保する事業であり、確実に実施していく。	8	1	
7	橋梁長寿命化修繕事業	当該年度目標達成(2点)	「予防保全型」の維持管理を計画的に実施できおり、ライフサイクルコストの縮減と事業費の平準化が達成できている。	未実施 未実施	5年に1度実施する「近接目視」に係るコストの縮減や点検方法の見直しを検討する必要がある。	現状のまま継続(3点)	維持	維持	快適な住環境を維持し、市民生活の安全安心を確保する事業であり、確実に実施していく。	8	1	
8	路面下空洞調査事業	当該年度目標達成(2点)	不可視部分である路面下の状況を把握することにより、陥没事故につながる前に対応することができ、事故を未然に防止できている。	未実施 未実施	調査完了路線の検討をする必要がある。	現状のまま継続(3点)	維持	維持	快適な住環境を維持し、市民生活の安全安心を確保する事業であり、確実に実施していく。	8	1	

別紙3\_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	道路・橋梁・水路等の維持管理				
事務事業名	事業1	道路照明灯維持管理業務			
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1	道路照明灯維持管理事業	8,566千円	4	
	2	道路照明灯LED照明化事業	5,687千円	5	
	3			6	
所管部署	建設管理課		事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等					
事業の性質	自治事務		市の実施義務		

目的	交通事故を未然に防止し、市民が夜間でも安心して通行できる環境を確保するため。	
対象	市内の道路照明灯1,075台のうち補修や修繕が必要な照明灯	
対象者数	1075台	
手段(活動)	老朽化や落雷等による不具合に対する補修や修繕の実施	
期待される成果	夜間の交通事故や歩行者転倒事故の抑制	
実施形態	一部委託	
筑紫地区等 近隣自治体との比較	進んでいる	高い

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		37時間	63時間
	業務量(会計)		0時間	0時間
	業務量合計		37時間	63時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	15,005千円	13,569千円	14,253千円

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
財源	一般財源	15,005千円	13,569千円	14,253千円
	特定財源	0千円	0千円	0千円
	特定財源内容			

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	設置機器の点検パトロール回数	回		1	1	1	1	1
活動指標②				1	1	1		
成果指標①	照明灯に起因する事故件数	件	0	0	0	0	0	0
成果指標②				0	0	0		
上記指標に表れない成果等								

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	未実施	診断実施年度:未実施	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
未実施			快適な住環境を維持し、市民生活の安全安心を確保する事業であり、確実に実施していく。	

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク	令和3年度実績					令和4年度計画					備考(増減理由等)		
		正規職員等					会計年度	正規職員等					会計年度	
		計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM			再任用
	計	37	0	37	0	0	0	63	0	63	0	0	0	
1	道路照明灯維持工事	26		26				20		20				
2	道路照明灯維持管理委託	11		11				43		43				内容見直しによる
3		0						0						
4		0						0						
5		0						0						
6		0						0						
7		0						0						
8		0						0						
9		0						0						
10		0						0						
11		0						0						
12		0						0						
13		0						0						
14		0						0						
15		0						0						

別紙3\_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	道路・橋梁・水路等の維持管理				
事務事業名	事業2 駐輪場等維持管理業務				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1	駐輪場維持管理事業	26,778千円	4	
	2	市営駐車場運営事業	1,318千円	5	
	3	放置自転車対策事業	1,284千円	6	
所管部署	建設管理課		事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等					
事業の性質	自治事務		市の実施義務		

目的	市内11か所の駐輪場内を維持管理するなど、自転車利用者の利便性向上を図るため。	
対象	市内11か所の駐輪場	
対象者数	11か所	
手段(活動)	駐輪スペースを確保するために、駐輪自転車等の維持管理及び誘導や啓発の実施	
期待される成果	自転車利用者が快適に利用できる環境の確保及び駅周辺における放置自転車の抑制	
実施形態	一部委託	
筑紫地区等 近隣自治体との比較	同程度	同程度

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		266時間	79時間
	業務量(会計)		0時間	86時間
	業務量合計		266時間	165時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	28,035千円	26,987千円	29,380千円

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
財源	一般財源	21,309千円	19,756千円	23,616千円
	特定財源	6,726千円	7,231千円	5,764千円
	特定財源内容	その他	その他	その他

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	放置自転車の啓発活動(市内3駅)	回		1	1	1	1	1
活動指標②				1	1	0		
成果指標①	駐輪場に関する苦情	件	0	0	0	0	0	0
成果指標②				1	1	1		
上記指標に表れない成果等	自転車利用者が快適に利用できる駐輪場を確保する。							

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	未実施	診断実施年度:未実施	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
未実施			快適な住環境を維持し、市民生活の安全安心を確保する事業であり、確実に実施していく。	

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク	令和3年度実績					令和4年度計画					備考(増減理由等)		
		正規職員等					会計年度	正規職員等					会計年度	
		計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM			再任用
	計	266	0	148	0	118	0	79	0	79	0	0	86	
1	駐輪場維持工事	7		7				41		41				内容見直しによる
2	駐輪場維持管理委託	259		141		118		38		38			86	内容見直しによる
3		0						0						
4		0						0						
5		0						0						
6		0						0						
7		0						0						
8		0						0						
9		0						0						
10		0						0						
11		0						0						
12		0						0						
13		0						0						
14		0						0						
15		0						0						

別紙3\_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	道路・橋梁・水路等の維持管理				
事務事業名	事業3	農業施設維持管理業務			
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4	
	2			5	
	3			6	
所管部署	建設管理課		事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等					
事業の性質	自治事務		市の実施義務		

目的	市内に存在する農業用水路や井堰、ポンプ施設を適正に維持するため。	
対象	市内に存在するため池、農業用水路や井堰、ポンプ施設のうち補修や修理が必要な施設	
対象者数	自動転倒井堰、市内ため池	
手段(活動)	ため池の草刈りや井堰、ポンプ施設の点検を実施	
期待される成果	農業施設の適正な維持管理による快適な住環境の確保	
実施形態	一部委託	
筑紫地区等 近隣自治体との比較	同程度	同程度

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		324時間	314時間
	業務量(会計)		0時間	0時間
	業務量合計		324時間	314時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	22,363千円	28,257千円	22,902千円

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
財源	一般財源	18,647千円	24,116千円	19,602千円
	特定財源	3,716千円	4,141千円	3,300千円
	特定財源内容	その他	その他	その他

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	自動転倒井堰の点検回数	回		1	1	1	1	1
活動指標②	市内ため池の草刈り回数	回		1	1	1	1	1
成果指標①								
成果指標②								
上記指標に表れない成果等	適正な維持管理による農業施設を確保する。							

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	未実施	診断実施年度:未実施	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
未実施			市民生活の安全安心を向上する事業であり、確実に実施していく。	

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク	令和3年度実績					令和4年度計画					備考(増減理由等)		
		正規職員等					会計年度	正規職員等					会計年度	
		計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM			再任用
	計	324	25	299	0	0	0	314	65	249	0	0	0	
1	農業施設維持管理業務	324	25	299				314	65	249				
2		0						0						
3		0						0						
4		0						0						
5		0						0						
6		0						0						
7		0						0						
8		0						0						
9		0						0						
10		0						0						
11		0						0						
12		0						0						
13		0						0						
14		0						0						
15		0						0						

別紙3\_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	道路・橋梁・水路等の維持管理				
事務事業名	事業4 林道管理事業				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1	林道管理事業	6,475千円	4	
	2			5	
	3			6	
所管部署	建設管理課		事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等					
事業の性質	自治事務		市の実施義務		

目的	市内に存在する林道を適正に維持するため。	
対象	市内の存在する6路線の林道	
対象者数	14km	
手段(活動)	道路パトロールや市民からの通報による路面及び側溝の清掃、補修や倒木対策等の実施	
期待される成果	林道施設の適正な維持管理による快適な住環境の確保	
実施形態	一部委託	
筑紫地区等 近隣自治体との比較	同程度	同程度

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	未実施	診断実施年度:未実施	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
未実施			市民生活の安全安心を向上する事業であり、確実に実施していく。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		105時間	21時間
	業務量(会計)		0時間	120時間
	業務量合計		105時間	141時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	11,529千円	5,598千円	6,475千円

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
財源	一般財源	11,529千円	5,598千円	6,475千円
	特定財源	0千円	0千円	0千円
	特定財源内容			

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	林道パトロールの回数	回		6	6	6	6	6
活動指標②				6	8	9		
成果指標①	林道の破損等に起因する事故件数	件	0	0	0	0	0	0
成果指標②				0	0	0		
上記指標に表れない成果等	適正な維持管理による林道施設を確保する。							

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク	令和3年度実績					令和4年度計画					備考(増減理由等)		
		正規職員等					会計年度	正規職員等					会計年度	
		計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM			再任用
	計	105	0	105	0	0	0	21	0	21	0	0	120	
1	林道維持管理事業	105		105				21		21			120	
2		0						0						
3		0						0						
4		0						0						
5		0						0						
6		0						0						
7		0						0						
8		0						0						
9		0						0						
10		0						0						
11		0						0						
12		0						0						
13		0						0						
14		0						0						
15		0						0						

別紙3\_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	道路・橋梁・水路等の維持管理				
事務事業名	事業5	道路管理及び道水路維持管理業務			
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1	道路維持補修等事業	185,089千円	4	
	2			5	
	3			6	
所管部署	建設管理課		事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等					
事業の性質	自治事務		市の実施義務		

目的	道路を起因とする事故の減少及び歩行者、自転車並びに車両の安全かつ円滑な通行環境を確保するため。	
対象	市が管理する市内すべての道水路	
対象者数	346km	
手段(活動)	道路パトロールや市民からの通報による路面及び側溝の清掃、補修の実施	
期待される成果	清掃、補修を実施することにより、都市景観を良好に保ち、快適な生活環境の維持	
実施形態	一部委託	
筑紫地区等近隣自治体との比較	同程度	

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	未実施	診断実施年度: 未実施	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
未実施			快適な住環境を維持し、市民生活の安全安心を確保する事業であり、確実に実施していく。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		963時間	870時間
	業務量(会計)		192時間	127時間
	業務量合計		1,155時間	997時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	202,189千円	201,534千円	208,874千円

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
財源	一般財源	201,283千円	200,626千円	207,951千円
	特定財源	906千円	908千円	923千円
	特定財源内容	国庫支出金 600- その他 306-	国庫支出金 600- その他 307-	国庫支出金 600- その他 323-

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	市内道路パトロールの回数	回	/	45	45	45	45	45
				31	42	38		
活動指標②			/					
成果指標①	道路破損等に起因する事故件数	件	0	0	0	0	0	0
				1	1	2		
成果指標②								
上記指標に表れない成果等	安全安心で快適な生活環境を確保する。							

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク	令和3年度実績					令和4年度計画					備考(増減理由等)		
		正規職員等					会計年度	正規職員等					会計年度	
		計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM			再任用
	計	963	109	854	0	0	192	870	0	870	0	0	127	
1	道路認定・廃止・区域変更・道路台帳	43	12	31				58		58				
2	都市基準点関係	50	7	43				33		33				
3	路上違反広告物	43	2	41				53		53				
4	地籍図修正委託	20	6	14				13		13				
5	道路維持工事	634	16	618				533		533				
6	道路維持管理委託(街路樹管理、路面下を除く)	147	61	86			192	160		160			127	
7	道路設計委託	26	5	21				20		20				
8		0						0						
9		0						0						
10		0						0						
11		0						0						
12		0						0						
13		0						0						
14		0						0						
15		0						0						

別紙3\_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	道路・橋梁・水路等の維持管理				
事務事業名	事業6	街路樹等維持管理業務			
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4	
	2			5	
	3			6	
所管部署	建設管理課		事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等					
事業の性質	自治事務		市の実施義務		

目的	景観を保ち、生活環境にうるおいを与える街路樹を適正に維持するため。	
対象	市内に存在する街路樹	
対象者数	市内高木や低木	
手段(活動)	最適な時期に適切な方法で剪定や移植等を実施	
期待される成果	剪定等の維持管理を実施することにより、都市景観を良好に保ち、快適な生活環境の維持	
実施形態	一部委託	
筑紫地区等 近隣自治体との比較	同程度	同程度

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	未実施	診断実施年度:未実施	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
未実施			快適な住環境を維持し、市民生活の安全安心を確保する事業であり、確実に実施していく。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		32時間	50時間
	業務量(会計)		0時間	0時間
	業務量合計		32時間	50時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	38,377千円	39,768千円	41,110千円

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
財源	一般財源	38,377千円	39,768千円	41,110千円
	特定財源			
	特定財源内容			

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	市内の高木剪定回数	回		1	1	1	1	1
活動指標②								
成果指標①	街路樹に起因する事故件数	件	0	0	0	0	0	0
成果指標②								
上記指標に表れない成果等	剪定等を行うことによって、都市景観を維持し快適な生活環境を維持する。							

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク	令和3年度実績					令和4年度計画					備考(増減理由等)		
		正規職員等					会計年度	正規職員等					会計年度	
		計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM			再任用
	計	32	0	32	0	0	0	50	0	50	0	0	0	
1	道路維持管理委託(街路樹管理のみ)	32		32				50		50				
2		0						0						
3		0						0						
4		0						0						
5		0						0						
6		0						0						
7		0						0						
8		0						0						
9		0						0						
10		0						0						
11		0						0						
12		0						0						
13		0						0						
14		0						0						
15		0						0						

別紙3\_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	道路・橋梁・水路等の維持管理			
事務事業名	事業7	橋梁長寿命化修繕事業		
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1	橋梁長寿命化修繕事業	47,600千円	4
	2			5
	3			6
所管部署	建設管理課	事業区分	実施計画事業	
根拠法令・要綱等	大野城市橋梁長寿命化修繕計画			
事業の性質	自治事務	市の実施義務	任意規定	

目的	橋梁の長寿命化を図り、かつ橋梁の修繕に係る費用を縮減するため。	
対象	市内橋梁のうち、補修及び補強が必要となる橋梁	
対象者数	127橋	
手段(活動)	橋梁長寿命化修繕計画に基づく、点検、補修及び補強の実施	
期待される成果	計画に基づいた補修による、ライフサイクルコストの削減	
実施形態	一部委託	国庫補助
筑紫地区等 近隣自治体との比較	同程度	同程度

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	未実施	診断実施年度:未実施	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
未実施			快適な住環境を維持し、市民生活の安全安心を確保する事業であり、確実に実施していく。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		341時間	565時間
	業務量(会計)		0時間	0時間
	業務量合計		341時間	565時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	13,044千円	34,211千円	47,600千円

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
財源	一般財源	0千円	0千円	0千円
	特定財源	13,044千円	34,211千円	47,600千円
	特定財源内容	国庫支出金 7,040- 地方債 5,100- その他 904-	国庫支出金 18,020- 地方債 7,600- その他 8,591-	国庫支出金 25,520- 地方債 19,200- その他 2,880-

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	定期点検橋梁数【委託】	橋	/	0	0	26	1	0
				0	0	26		
活動指標②	定期点検橋梁数【職員】	橋	/	20	30	9	41	0
				20	30	49		
成果指標①	補修橋梁数(平成26年度からの累計)	橋	19	11	15	16	18	19
				14	15	17		
成果指標②								
上記指標に表れない成果等								

## 3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク	令和3年度実績					令和4年度計画					備考(増減理由等)		
		正規職員等					会計年度	正規職員等					会計年度	
		計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM			再任用
	計	341	10	331	0	0	0	565	64	501	0	0	0	
1	橋梁長寿命化修繕事業(点検計画)	196	5	191				166	24	142				内容見直しのため
2	橋梁長寿命化修繕事業(修繕)	145	5	140				399	40	359				工事規模によるもの
3		0						0						
4		0						0						
5		0						0						
6		0						0						
7		0						0						
8		0						0						
9		0						0						
10		0						0						
11		0						0						
12		0						0						
13		0						0						
14		0						0						
15		0						0						

別紙3\_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	道路・橋梁・水路等の維持管理			
事務事業名	事業8 路面下空洞調査事業			
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1	路面下空洞調査事業	23,774千円	4
	2			5
	3			6
所管部署	建設管理課		事業区分	実施計画事業
根拠法令・要綱等				
事業の性質	自治事務		市の実施義務	努力規定

目的	路面下の状況を調査し、異常個所の早期発見に努めることで事故を未然に防止するため。	
対象	市が管理する市内全ての道路	
対象者数	346km	
手段(活動)	対象道路の延長における空洞調査の実施	
期待される成果	道路陥没による第三者への被害ゼロ	
実施形態	全部委託	国庫補助
筑紫地区等近隣自治体との比較	進んでいる	高い

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		86時間	125時間
	業務量(会計)		0時間	0時間
	業務量合計		86時間	125時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	12,302千円	14,806千円	25,644千円

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
財源	一般財源	6,302千円	7,403千円	15,047千円
	特定財源	6,000千円	7,403千円	10,597千円
	特定財源内容	国庫支出金	国庫支出金	国庫支出金

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	調査路線延長(総計346km)	km	/	60	86	151	216	281
				60	86	151		
活動指標②			/					
成果指標①	調査路線での道路陥没による事故件数	件	0	0	0	0	0	0
				0	0	0		
成果指標②								
上記指標に表れない成果等								

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	未実施	診断実施年度:未実施	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
未実施	快適な住環境を維持し、市民生活の安全安心を確保する事業であり、確実に実施していく。			

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク	令和3年度実績					令和4年度計画					備考(増減理由等)		
		正規職員等					会計年度	正規職員等					会計年度	
		計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM			再任用
	計	86	0	86	0	0	0	125	12	113	0	0	0	
1	路面下空洞調査事業	86		86				125	12	113				業務内容の見直しのため
2		0						0						
3		0						0						
4		0						0						
5		0						0						
6		0						0						
7		0						0						
8		0						0						
9		0						0						
10		0						0						
11		0						0						
12		0						0						
13		0						0						
14		0						0						
15		0						0						

別紙3\_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	道路・橋梁・水路等の維持管理					
事務事業名	事業9					
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4		
	2			5		
	3			6		
所管部署	建設管理課		事業区分			
根拠法令・要綱等						
事業の性質			市の実施義務			

目的						
対象						
対象者数						
手段(活動)						
期待される成果						
実施形態						
筑紫地区等 近隣自治体との比較						

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		0時間	0時間
	業務量(会計)		0時間	0時間
	業務量合計		0時間	0時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費			

		0千円	0千円	0千円
財源	一般財源			
	特定財源			
	特定財源内容			

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①								
活動指標②								
成果指標①								
成果指標②								
上記指標に表れない成果等								

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	診断実施年度:未実施	事務事業の今後の取組の方向性

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク	令和3年度実績					令和4年度計画					備考(増減理由等)		
		正規職員等					会計年度	正規職員等					会計年度	
		計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM			再任用
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1		0					0							
2		0					0							
3		0					0							
4		0					0							
5		0					0							
6		0					0							
7		0					0							
8		0					0							
9		0					0							
10		0					0							
11		0					0							
12		0					0							
13		0					0							
14		0					0							
15		0					0							

## 【小事業】

別紙

No.		(千円)
1	道路台帳整備事務事業	2,899
2	違反広告物対策事業	683
3	道路等の管理区域確定（測量）事務事業	15,815
4	都市基準点調査・復元事業	1,258
5	道路維持補修等事業	185,089
6	県等他団体事業負担金	300
7	下大利南ヶ丘線アンダーパス維持管理事業	2,830